



## 県内大規模水田作経営の類型別特徴と展開条件

### 【1 成果の要約】

経営実態調査に基づき、経営目的及び専従者の状況に着目し、岩手県における大規模水田作経営を3タイプに類型化し、それぞれの特徴と経営展開に必要な条件を整理しました。

### 【2 成果の概要】

- (1) **所得拡大型（家族経営）**では、家族（役員）2～3人に従業員（常雇）数名で、主食用米（複数品種）、稲作機小麦、飼料用米等を低コスト生産しており、特色のある米を自社ブランド米として自ら販売することなどで、役員は他産業並所得を確保しています。展開条件は、自社ブランド確立や営業強化による有利販売、作期拡大等による農機具費削減、優秀な人材確保に向けた待遇改善等が挙げられます。
- (2) **農地維持型（ぐるみ型集落営農）**では、定年退職者を中心とした時間給の役員・オペレータが主食用米（主力1品種）と、大豆、飼料用米等を生産しています。構成員への分配や農業参画を重視するため、草刈り・水管理は地権者が有償で分担し、比較的高い地代を支払っています。展開条件としては、担い手として定年退職者を継続的に確保し継承していくための体制づくりが特に重要です。
- (3) **所得拡大・農地維持型（2階建て集落営農）**では、役員・若手を含む従業員が主食用米、麦・大豆等を生産していますが、現状では若手従業員に他産業並給与を支払っていないため、その待遇改善が喫緊の課題であり、地権者の法人経営への理解向上を図りながら収益向上を図っていくことが求められます。

	所得拡大型 （家族経営）	所得拡大・農地維持型 （2階建て集落営農）	農地維持型 （ぐるみ型集落営農）
労働力	家族+常時雇用（社員） （後継者確保済み）	役員+従業員 （65歳未満中心）	役員+オペレータ （定年退職者中心）
給与水準	固定給 （他産業並以上を確保）	固定給 （現状で他産業並を確保できず）	時間給 （臨時雇用並の単価）
主食用米	自社ブランド米 （特色のある米に物語性を付与）	一般米 （地域で一般的な栽培方式）	一般米 （地域で一般的な栽培方式）
品種構成	複数品種 （作期及び商品ラインナップ拡大）	地域の主力1～2品種	地域の主力1品種
販売先	直接販売	農協出荷	農協出荷
その他の作物	小麦、新規需要米（飼料用米等）	小麦、大豆等	大豆、新規需要米（飼料用米等）
地代水準	地域標準～低め	地域標準～高め	地域標準より高め
経営展開に必要な条件 （主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般米と異なる生産方式、物語性の付与による商品差別化や営業強化による有利販売</li> <li>水稻複数品種の組合せによる作期拡大、長期利用による農機具費削減</li> <li>優秀な人材（後継者、社員）確保に向けた他産業並み給与の支払い</li> <li>地域の農家との良好な関係構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>若年層の定着に向けた待遇改善（近隣中小事業所並の固定給等）</li> <li>農用地利用改善団体を通じた地権者の法人経営への理解向上の取組</li> <li>農地の面的集積条件に応じた地代水準の引き下げ</li> <li>小麦・大豆等の収量向上（適時適切な栽培管理等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定年退職者の役員・オペレータとしての継続的な確保（現役時代からの作業経験等）</li> <li>構成員への草刈り・水管理料（高水準）の支払い、構成員の参画意識を高めるための地域貢献の取組</li> <li>作業のマニュアル化等による技能の継承、労働時間削減</li> </ul>

### 【3 留意事項】

調査対象経営毎の実態、展開条件、経営モデル等の詳細は、別途作成する研究成果書や報告書を参照してください（当所ホームページで公開）。

### 【4 活用場面】

水田作経営の経営戦略、営農計画、経営改善計画策定時等の参考となります。

担当研究室 企画管理部 農業経営研究室

〒024-0003 北上市成田 20-1 TEL. 0197-68-4404 FAX. 0197-68-2361